

2019年3月期 第3四半期 決算説明動画 説明概要

皆様こんにちは。

代表取締役の 中山でございます。

2019年3月期 第3四半期の決算につきまして WEB 配信によりご説明させていただきます。

所要時間は 15 分程度でございますので、最後までよろしくお願い申し上げます。

資料_P.2_目次

目次	
◆ 2019年3月期 第3四半期(累計)決算概要	
◆ セグメント別の状況	
◆ 2019年3月期 通期業績予想	

Copyright (c) 2019 Marvelous Inc. All rights reserved.

2

それでは、こちらが、本日も説明させていただく資料の内容です。

はじめに、第3四半期の決算概要について、次に、セグメント別の状況について、最後に、通期の業績予想について、ご説明させていただきます。

それではまず、第3四半期の決算概要についてご説明させていただきます。

資料_P.4_業績ハイライト

業績ハイライト（損益計算書）						MARVELOUS!	
◆ コンシューマ事業、音楽映像事業の好調継続および第2四半期におけるソフトウェア資産売却に伴う一時収入の計上等により大幅に増収増益						(単位：百万円)	
	2018年3月期 3Q累計		2019年3月期 3Q累計		前年同期比		
	実績	利益率	実績	利益率	(額)	(率)	
売上高	17,390	-	20,193	-	2,803	116.1%	
売上原価	7,689	-	9,609	-	1,920	125.0%	
販管費	6,738	-	6,373	-	▲ 364	94.6%	
うち広告宣伝費	1,395	-	1,083	-	▲ 312	77.6%	
営業利益	2,962	17.0%	4,210	20.9%	1,248	142.1%	
営業外損益	27	-	75	-	47	271.3%	
経常利益	2,990	17.2%	4,285	21.2%	1,295	143.3%	
特別損益	25	-	▲ 106	-	▲ 132	-	
法人税等	990	-	1,337	-	346	134.9%	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,025	11.6%	2,842	14.1%	817	140.4%	

Copyright (c) 2019 Marvelous Inc. All rights reserved.

4

まずは、業績ハイライトです。

売上高は、前年同期比 116.1% の 201 億 9,300 万円、営業利益は、同 142.1% の 42 億 1,000 万円となりました。

コンシューマ事業、音楽映像事業が引き続き好調に推移したことに加えて、第2四半期におきましてソフトウェア資産の売却に伴う一時収入を計上したこと等により、大幅な増収増益となりました。

資料_P.5_セグメント別概況

セグメント別概況		(単位：百万円)				POINT
		2018年3月期 3Q累計 実績	2019年3月期 3Q累計 実績	前年同期比		
				(額)	(率)	
売上高	● オンライン事業	7,298	6,908	▲ 389	94.7%	◆ オンライン事業
	● コンシューマ事業	5,839	7,913	2,074	135.5%	- 長期運営タイトルの売上減 - 一部を除く前期リリースタイトルの貢献不足
	● 音楽映像事業	4,280	5,387	1,106	125.8%	◆ コンシューマ事業
	合計	17,390	20,193	2,803	116.1%	- アミューズメントビジネス好調 - ソフトウェア資産の売却に伴う一時収入計上
セグメント利益	● オンライン事業	902	877	▲ 25	97.2%	◆ 音楽映像事業
	● コンシューマ事業	1,608	2,651	1,043	164.8%	- ステージ各公演、パッケージ販売好調 - 二次利用収入好調
	● 音楽映像事業	1,409	1,678	268	119.1%	
	合計	3,921	5,207	1,286	132.8%	
全社費用等		▲ 958	▲ 996	▲ 38	104.0%	
営業利益 合計		2,962	4,210	1,248	142.1%	

Copyright (c) 2019 Marvelous Inc. All rights reserved.

5

続きましてこちらが、セグメント別の実績です。

オンライン事業は、売上高が前年同期比 94.7%の 69 億 800 万円、セグメント利益は、同 97.2%の8億 7,700 万円となりました。

サービス開始から年数が経過した長期運営タイトルの売上が減少したことに加えて、前期リリースしたタイトルが、一部を除き、十分な貢献ができず減収減益となりました。

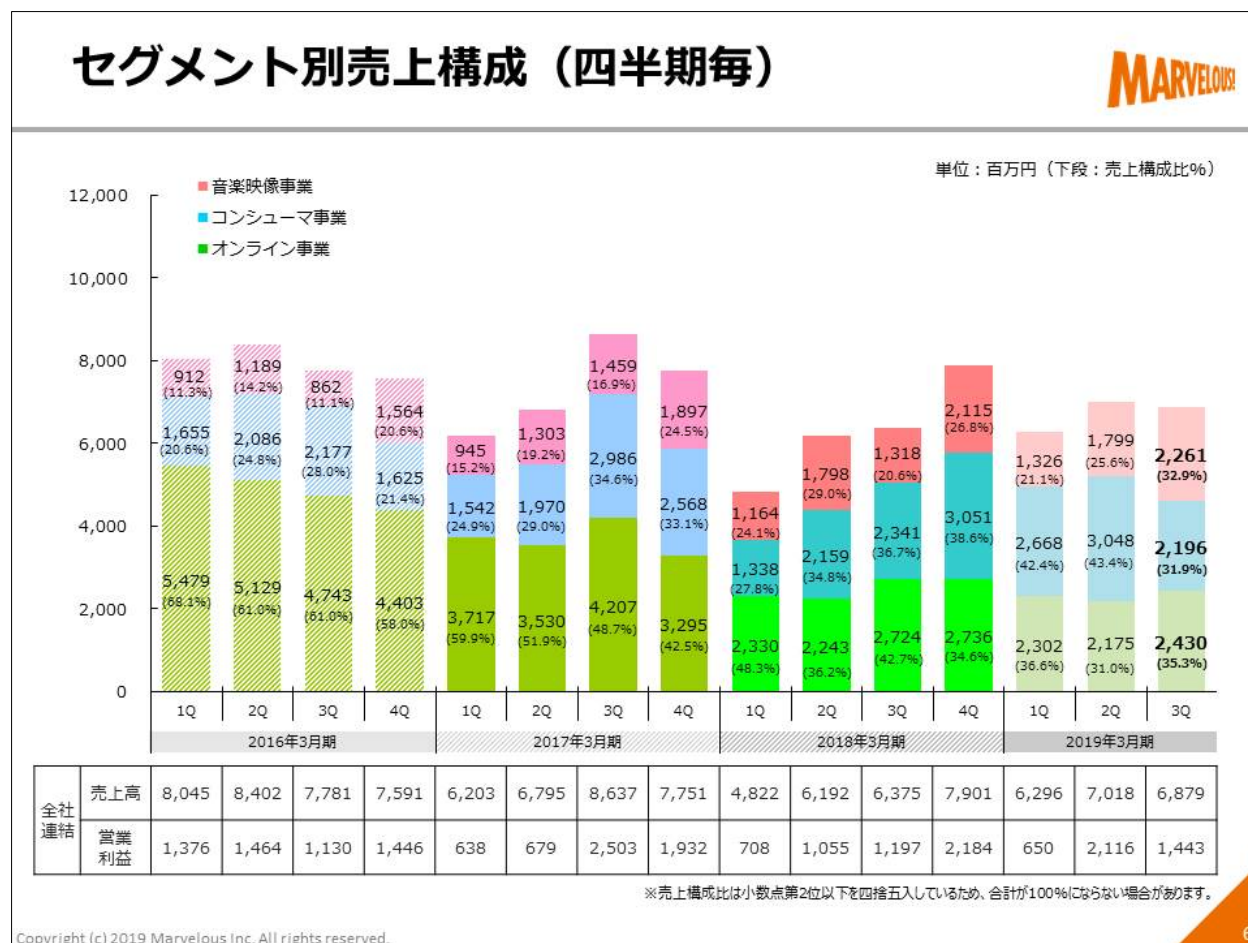
コンシューマ事業は、売上高が前年同期比 135.5%の 79 億 1,300 万円、セグメント利益は、同 164.8%の 26 億 5,100 万円となりました。

アミューズメントビジネスが好調に推移したことに加えて、先に申し上げましたとおり、ソフトウェア資産等の売却に伴う一時収入の計上もあり、前期比で大幅な増収増益となりました。

音楽映像事業は、売上高が前年同期比 125.8%の 53 億 8,700 万円、セグメント利益は、同 119.1%の 16 億 7,800 万円となりました。

ステージの各公演、パッケージ販売が好調に推移したことや、アニメ、ステージともに映像配信等の二次利用収入も好調に推移し、増収増益となりました。

資料_P.6_セグメント別売上構成(四半期毎グラフ)



続きましてこちらは、四半期ごとの、セグメント別の売上構成となっております。

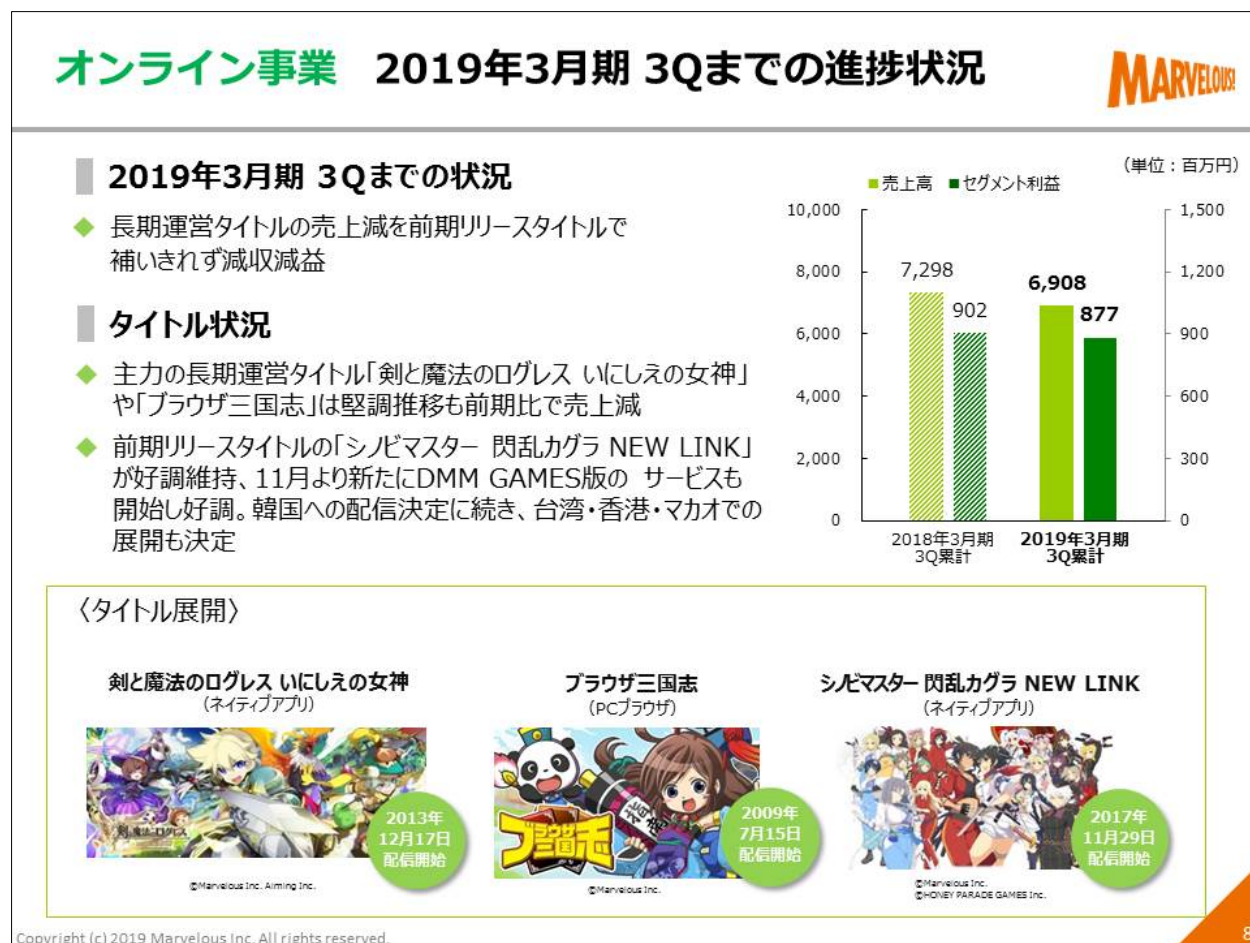
コンシューマ事業は、上期における Fate 新作ソフトの売上貢献や、一時収入の反動減がありました。

一方で、音楽映像事業は、舞台公演の実績計上が集中したことや、主力タイトルのパッケージ販売が好調となり、売上が増加いたしました。

オンライン事業は、ログレスの周年イベントの好調等により、第2四半期に比べ若干回復いたしました。

それでは続いて、セグメント別の状況についてご説明させていただきます。

資料_P.8_オンライン事業_3Q 進捗



まずは、オンライン事業です。

当社主力の長期運営タイトル「剣と魔法のログレス いにしへの女神」や「ブラウザ三国志」は堅調を維持したものの、他の長期タイトルも含め、前期比で売上が減少いたしました。

それを、前期にサービスを開始した新しいタイトルで補うことができず、減収減益となりました。

ただ、前期リリースしたタイトルの中では、「シノビマスター 閃乱カグラ NEW LINK」は好調に推移し、11月からは新たにDMM GAMES版のサービスも開始し、こちらも好調な推移となっております。

また、中国本土に続き、本タイトルの韓国への配信と、さらには、台湾・香港・マカオへの配信も決定し、アジア地域への展開を積極的に行っております。

オンライン事業 2019年3月期 4Q以降の取り組み

◆ 来期・再来期に向けた立て直しのため、構造改革を実施

1 機構改革

オンライン事業と
コンシューマ事業の
意思決定ラインを分離

➡

スピーディーな
意思決定を
行える体制を構築

新体制

代表取締役社長 中山晴喜	取締役副社長 青木利則
オンライン事業	コンシューマ事業

2 成功確度を高めた新規タイトルの編成

- ・ 外部の著名プロデューサーを招聘したプロジェクトを進行
- ・ 『剣と魔法のログレス』シリーズを共同開発した実績がある(株)Aimingとの共同開発契約を締結
- ・ 海外有力タイトルの獲得

3 人員体制の見直し

早期退職優遇制度を実施
(募集人数40名)

➡

応募者数
46名

固定費の圧縮とパイプラインの見直しにより、
業務効率を向上

Copyright (c) 2019 Marvelous Inc. All rights reserved.

9

オンライン事業につきましては、先日発表させていただきました通り、来期・再来期に向けた立て直しのため、構造改革を進めておりますが、構造改革やタイトル編成方針の見直しとともに、人員体制の適正化による事業の合理化を図るため、早期退職優遇制度を実施したところ、募集人数40名に対し、46名の応募がありました。

これにより、今後における固定費の圧縮と、パイプラインの見直しによる業務効率の向上を図ってまいります。

なお、今回の早期退職優遇制度の実施に伴い発生する特別退職金等の費用につきましては、当第3四半期において、約1億円の特別損失を計上しております。

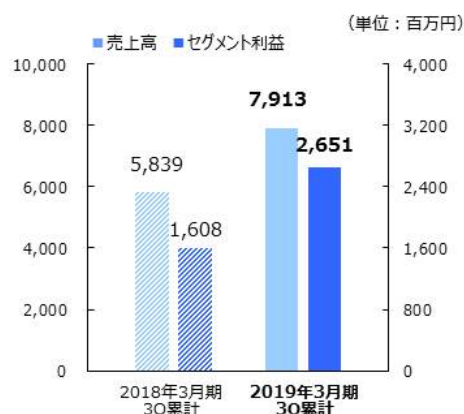
コンシューマ事業 2019年3月期 3Qまでの進捗状況

2019年3月期 3Qまでの状況

- ◆ アミューズメントビジネスの好調継続に加え、2Qにおけるソフトウェア資産の売却収入の計上等により増収増益

タイトル状況

- ◆ 新作ゲームソフト「PEACH BALL 閃乱カグラ」を発売
- ◆ 稼動3年目の「ポケモンガオーレ」は引き続き過去最高水準の業績推移
- ◆ 「TRYPOD」は国内外で好調推移



〈タイトル展開〉

PEACH BALL 閃乱カグラ (Nintendo Switch)



ポケモンガオーレ (アミューズメント)



TRYPOD (トライポッド) (アミューズメント)



Copyright (c) 2019 Marvelous Inc. All rights reserved.

10

続いて、コンシューマ事業の状況について、ご説明させていただきます。

引き続きアミューズメントビジネスが好調に推移したことに加えて、第2四半期に実施したソフトウェア資産の売却収入の計上等により増収増益となりました。

国内におきましては、閃乱カグラシリーズの新作「PEACH BALL 閃乱カグラ」を Nintendo Switch 向けに、12月13日に発売いたしました。

アミューズメント事業におきましては、稼動開始から3年が経過した「ポケモンガオーレ」が、引き続き過去最高水準の好調な業績推移となりました。また、「ポケモンレッタ」の海外展開も順調に推移いたしました。

2017年11月にリリースいたしました「TRYPOD」につきましても、国内外で好調なセールスを継続しており、国内での特許取得も完了し、さらなる拡販に努めてまいります。

コンシューマ事業 2019年3月期 4Q以降の取り組み



- ◆ 「閃乱カグラ Burst Re:Newal」は北米・欧州版、Steam版を1月に発売
- ◆ 「Fate/EXTELLA LINK (フェイト／エクステラ リンク)」Nintendo Switch版を国内で1月に発売、北米・欧州版、Steam版を4Qに発売予定
- ◆ 新筐体「TRYPOD Big!!」、「WACCA」を2019年稼働開始に向けて開発中

**SENTRAN KAGURA
Burst Re:Newal**
(PlayStation®4/Windows PC)



欧州PS4版
1月18日発売

北米PS4版、
PC版
1月22日発売

©2019 Marvelous Inc. / KIDOO STUDIO. Licensed to and published by
KIDOO Games/Marvelous USA, Inc. and Marvelous Europe Ltd.
※画像は北米版のものです。

**Fate/EXTELLA LINK
(フェイト／エクステラ リンク)**
(PlayStation®4/PlayStation®Vita
/Nintendo Switch/Windows PC)



国内NS版
1月31日発売

北米・欧州
PS4/PSV/NS版、
PC版
4Q発売予定

©2019 Marvelous Inc. Licensed to and published by
KIDOO Games/Marvelous USA, Inc. and Marvelous Europe Ltd.
※画像は北米版のものです。

TRYPOD Big!!(トライポッド ビッグ)
(アミューズメント)



2019年
稼働開始
予定

©Marvelous Inc.

WACCA (ワッカ)
(アミューズメント)



2019年
稼働開始
予定

©Marvelous Inc. / Supported by KIDOO STUDIO

Copyright (c) 2019 Marvelous Inc. All rights reserved.

11

続いて、コンシューマ事業の今後の取り組みについて、ご説明させていただきます。

「閃乱カグラ Burst Re:Newal」につきましては、北米・欧州向けの PlayStation®4 版と、ワールドワイド向けの Windows PC 版をそれぞれ1月に発売いたしました。

また、「Fate/EXTELLA LINK(フェイト／エクステラ リンク)」の Nintendo Switch 版を、国内で、本日1月31日に発売いたしました。

北米・欧州版、Windows PC 版は、第4四半期の発売を予定しております。

アミューズメント事業におきましては、好調が続く「TRYPOD」シリーズの第2弾となる「TRYPOD Big!!」、また、当社初のアミューズメント施設向けリズムゲーム「WACCA(ワッカ)」を今年の稼働開始に向けて開発を行っており、先日開催されたジャパンアミューズメントエキスポでは、多くのお客様からご好評をいただきました。

音楽映像事業 2019年3月期 3Qまでの進捗状況



2019年3月期 3Qまでの状況

- ◆ ステージ公演や各種二次利用収入が好調に推移し増収増益

タイトル状況

- ◆ 「ミュージカル『テニスの王子様』3rdシーズン 全国大会 青学vs氷帝」、『あんステフェスティバル』など主力シリーズ最新作の公演を実施
- ◆ 新作では『家庭教師ヒットマンREBORN!』the STAGE』を公演し盛況
- ◆ TVアニメ『東京喰種トーキョーグール:re』第2期を放送
- ◆ 映画『HUGっと！プリキュア♡ふたりはプリキュア オールスターズメモリーズ』を10月公開、3月にBlu-ray・DVDを発売予定



〈タイトル展開〉

ミュージカル『テニスの王子様』
3rd シーズン

全国大会 青学vs 氷帝



『あんステフェスティバル』

『家庭教師ヒットマンREBORN!』
the STAGETVアニメ
『東京喰種
トーキョーグール:re』
(第2期)映画『HUGっと！プリキュア♡
ふたりはプリキュア
オールスターズメモリーズ』

Copyright (c) 2019 Marvelous Inc. All rights reserved.

12

続いて、音楽映像事業の状況についてご説明させていただきます。

ステージの各公演やパッケージ販売、映像配信を中心としたライブライ作品の二次利用収入の好調により増収増益となりました。

ステージ制作部門におきましては、「ミュージカル『テニスの王子様』」、「あんさんぶるスターズ！」など主力シリーズの新作公演を実施いたしました。

新作では、大人気漫画「家庭教師ヒットマン REBORN!」を原作とした『家庭教師ヒットマン REBORN!』the STAGE』を9月から10月まで公演し、盛況となりました。

音楽映像制作部門におきましては、TVアニメ『東京喰種トーキョーグール:re』の第2期を10月から12月まで、放送いたしました。

また、15周年を迎えた「プリキュア」シリーズの劇場版最新作を、10月より公開しており、3月にはブルーレイ・DVDの発売を予定しております。

音楽映像事業 2019年3月期 4Q以降の取り組み

- ◆ ステージはシリーズ作品の最新作を続々公演、来期に向けて新作も準備
- ◆ アニメはプリキュアシリーズの新作を2月より放送開始、3月には劇場版も公開予定

ミュージカル『テニスの王子様』
3rd シーズン 青学vs 四天宝寺



© 2018 Happy Elements K.K./あんさんぶるスターズ委員会
© 2018 Happy Elements K.K./あんさんぶるスターズ委員会

2018年12月～
2019年2月公演

『あんさんぶるスターズ！
エクストラ・ステージ』
～Memory of Marionette～



© 2018 Happy Elements K.K./あんさんぶるスターズ委員会

2018年12月～
2019年2月公演

舞台『K -RETURN OF KINGS-』



© Gola - Gohandv-project © Gola - Gohandv-project

2019年3月
公演予定

スター☆トゥインクルプリキュア



© 2019 万代アミューズメント

2019年
2月放送
開始予定

映画プリキュアミラクルユニバース



© 2019 映画プリキュアミラクルユニバース製作委員会

2019年3月
公開予定

Copyright (c) 2019 Marvelous Inc. All rights reserved.

13

続いて、音楽映像事業の今後の取り組みについてご説明させていただきます。

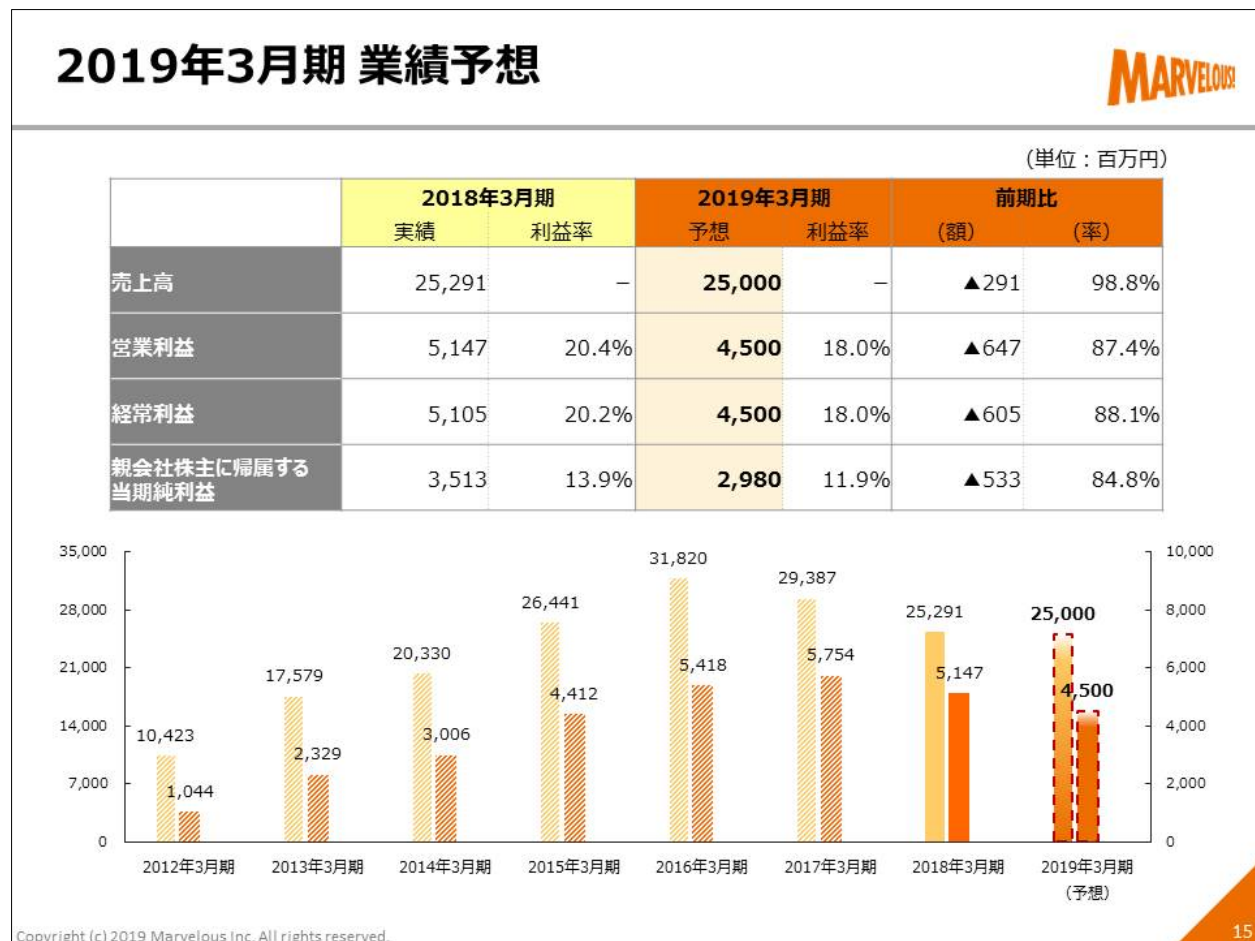
ステージ部門におきましては、「ミュージカル『テニスの王子様』と『あんさんぶるスターズ！』最新作の公演を12月から2月にかけて実施しております。

また、3月には、舞台「K」の最新作公演も予定しております。

音楽映像部門におきましては、プリキュアシリーズの新作 TV アニメ『スター☆トゥインクルプリキュア』が2月より放送開始となり、3月からは劇場版最新作『映画プリキュアミラクルユニバース』が公開予定となっております。

以上が、各セグメントの概況となります。

資料_P.15_2019年3月期業績予想



最後に、今期の業績予想についてお話しさせていただきます。

第3四半期までの進捗率は、とても良好に推移しておりますが、これらは、資産売却等の特殊要因も含んでおり、現時点では、当初の予想を据え置きました。

第4四半期も、引き続き、通期業績予想の達成に向けて、取り組んでまいります。

以上をもちまして、決算説明を終了させていただきます。

最後までご視聴いただきまして、誠にありがとうございました。

以上